

川平地区 社協だより

第93号

令和7年8月1日発行



川平地区社会福祉協議会

発行責任者 会長 菅沼 勇

編集 地区社協広報部

《 会長挨拶 》

会長 菅沼 勇

社協会員の皆さまへ

日頃より、地域福祉活動へのご理解とご協力に心より敬意を表します。

川平地域においても高齢化が進み、一人暮らしの高齢者や、ご夫婦ともに高齢の世帯が増加しています。こうした中で、安全・安心に暮らしていくためには、地域のつながりがますます重要になっています。

他人に迷惑をかけない自立した生活を心がけるとともに、困ったときにはお互いに気遣い、支え合える「共助」の関係を維持していきたいものです。

本年度は、次のような課題に取り組んでまいります。

誰もが孤立を感じることなく、元気に、明るく、楽しく暮らしていける地域を目指して、

- ・ 今のうちにできること、やるべきことを整理し、将来への不安を軽減する「終活」の取り組み
- ・ 家族や周囲の方々への配慮につながる活動の推進

これらを、町内会、包括支援センター、介護・医療施設と連携しながら、住民同士の「つながり」を深めていきたいと考えています。

今後とも、社協として地域の皆さまと共に歩んでまいりますので、引き続きご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年度 川平地区社会福祉協議会総会

令和7年4月13日に開催し、すべての議案について承認されました。
事業計画は次のとおりです。

《事業計画》

1. 福祉活動について

(1) “小地域福祉ネットワーク活動”の推進

- ① 高齢者、障害者等世帯の安否確認活動への支援
- ② 日常生活支援活動や福祉活動への支援

助成：各町内会の安否確認や福祉活動への支援のために

＊令和7年度社会福祉協議会会費納入額の20%を各町内会へ

(2) 高齢者を対象とする「いきいきサロン活動」の推進

支援：川平地区社会福祉協議会・川平赤十字奉仕団

○対象：65歳以上の一人暮らしの方、及び70歳以上の方

○1回あたり8,000円助成

- ・ 社協より5,000円、日赤より3,000円
- ・ 年6回まで申請により助成（報告書の提出）

(3) 乳幼児対象の子育てサロン「かわだいラッコ」活動の推進

主催：川平地区社会福祉協議会・川平赤十字奉仕団

○ 子育てサロン「かわだいラッコ」を、年間 10 回開催予定

5/23(金)、6/27(金)、7/25(金)、8/22(金)、9/26(金)、
10/24(金)、11/28(金)、12/26(金)、1/23(金)、2/27(金)

開催場所：川平コミュニティーセンター大ホール 他

対 象：未就学児の親子、家族、妊婦



令和6年度における活動の
一コマ紹介

第5回の一コマ→

←第8回の一コマ

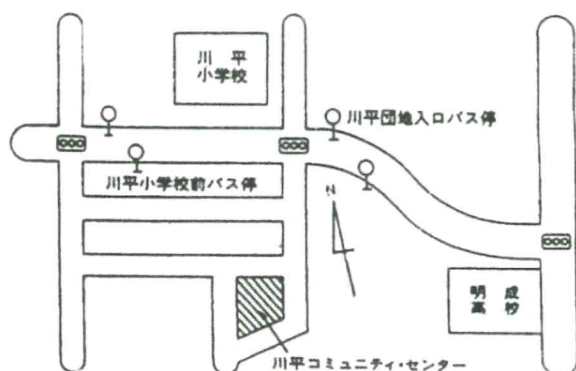


子育てサロン かわだいラッコ

担当 川平地区社会福祉協議会 佐藤

問い合わせ先

「川平地区社会福祉協議会」QRコードより ⇒



⇐ 開催場所案内図

2. 募金活動について

(1) 日本赤十字社社資

5月1日～ 6月30日・・・日本赤十字社社員増強運動実施

(2) 社会福祉協議会会費

7月1日～ 8月31日・・・会員増強運動実施

(3) 赤い羽根共同募金

10月1日～11月30日・・・全国一斉共同募金運動実施

3. 研修活動について

(1) 福祉活動研修 (7月予定)

○高齢者福祉などについて

(2) 日赤奉仕団研修会 (11月予定)

○健康生活支援講習

(3) 役員研修会 (1月予定)

○福祉施設・介護施設などの見学や講話

4. 広報活動について

○「社協だより」年間2回発行

No.93号（令和7年 8月予定）

No.94号（令和8年 3月予定）

*各町内会や各種関係団体の福祉活動紹介

*各種研修会・講習会の広報と行事報告など

5. 青少年健全育成活動支援について

○桜丘中学校区青少年健全育成協議会への助成

○中山中学校区青少年健全育成協議会への助成

○マイスクール川平への助成

6. 各種行事・研修等への参加について

○川平学区連合町内会、福祉関連機関などの行事や会議及び研修会への積極的参加

7. その他

○川平赤十字奉仕団倉庫（中山八丁目25番68）の救援装備の保管と活用

○非常用炊き出し用具の地域への貸し出し。（テント含む）

○車椅子の保管と活用（川平コミュニティーセンター）

○子育てサロン使用のおもちゃ及びロッカーなど（川平コミュニティーセンター）

○令和6年度に設置した川平赤十字奉仕団倉庫（中山八丁目25番68）の整地

《令和7年度の予算》

《川平地区社会福祉協議会収支予算》

○収入の部 (単位：円)

科 目	前年度決算額	本年度予算額
1 会費	704,950	704,950
1) 普通会費	687,950	687,950
2) 特別賛助会費	17,000	17,000
2 助成金	723,275	723,275
3 共同募金	673,074	673,074
4 事業委託金	49,659	50,000
5 研修負担金	5,500	20,000
6 寄付金	50,000	50,000
7 諸収入	789	714
8 繰越金	940,684	950,387
合計	3,147,931	3,172,400

○支出の部 (単位：円)

科 目	前年度決算額	本年度予算額
1 会議費	79,783	80,000
2 旅費	39,500	60,000
3 渉外費	23,446	60,000
4 需用費	47,814	60,000
5 役務費	47,000	60,000
6 事業費	343,835	453,000
1) カリ活動費	146,739	250,000
2) ネットワーク活動費	176,238	180,000
3) 募金活動費	20,858	23,000
7 研修費	45,805	80,000
8 広報費	144,870	160,000
9 青少年育成助成金	30,000	30,000
10 送付金	704,950	704,950
11 共同募金	673,074	673,074
12 諸費	17,467	20,000
13 予備費	0	731,376
小計	2,197,544	3,172,400
繰越金	950,387	0
合計	3,147,931	3,172,400

《川平赤十字奉仕団収支予算》

○収入の部 (単位：円)

科 目	前年度決算額	本年度予算額
1 会費	1,022,757	1,022,757
2 日赤交付金	267,932	267,932
3 諸収入	200	175
繰越金	381,878	379,836
合計	1,672,767	1,670,700

○支出の部 (単位：円)

科 目	前年度決算額	本年度予算額
1 会費送付金	1,022,757	1,022,757
2 会議費	32,623	40,000
3 事務費	47,958	65,000
① 消耗品費	17,958	20,000
② 交通費	18,000	20,000
③ 通信費	0	5,000
④ 渉外費	12,000	20,000
4 事業費	177,628	240,000
① 研修費	41,798	55,000
② 高齢者福祉費	99,451	120,000
③ 広報費	3,853	15,000
④ 募金活動費	21,478	25,000
⑤ 諸費	11,048	25,000
5 予備費	11,965	302,943
小計	1,292,931	1,670,700
繰越金	379,836	0
合計	1,672,767	1,670,700

《令和 7 年度 川平社会福祉協議会役員(理事) 名簿》

任期 令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 3 1 日

役 職	氏 名	推薦団体	備 考
会 長 (兼)川平赤十字奉仕団長 (兼)川平地区共同募金会会長	菅 沼 勇	川平団地	
副 会 長 (兼)川平赤十字奉仕団副団長 (兼)川平地区共同募金会副会長	阿 部 幸 子	中山北部	経 理
副 会 長 (兼)川平赤十字奉仕団副団長 (兼)川平地区共同募金会副会長	郷 古 正太郎	川平団地	研 修
総 務 部 長	山 本 卓 子	西 勝 山	募金責任者
経理部長(兼)副会長	阿 部 幸 子	中 山 北 部	
福 祉 部 長	佐 藤 佳 子	民 児 協	
広 報 部 長	佐々木 清 文	杉 崎	
募 金 部 長	今 優 也	中 山 北 部	募金責任者
副 部 長 総 務	鈴 木 い づ 子	民 児 協	
副 部 長 経 理	檉 原 い ず み	中 山 北 部	
副 部 長 福 祉	佐 伯 紀 子	民 児 協	
副 部 長 広 報	加 藤 真理子	杉 崎	募金責任者
副 部 長 募 金	近 藤 淳	川 平 団 地	募金責任者
福祉活動推進員	菊 地 親	民 児 協	
福 祉	城 戸 友 理	川 平 団 地	
福 祉	菊 地 晴 美	西 勝 山	
福 祉	岩 崎 功 子	川平わかば	
募 金	長 島 昌 幸	民 児 協	
募 金	佐 藤 玲 子	西 勝 山	
募 金	大 橋 れい子	川平わかば	募金責任者
監 事	佐々木 宏 三	民 児 協	
監 事	佐 藤 純 夫	民 児 協	

役員を紹介します。

個人情報等々の
目立たないよう



事情から
に縮小掲載しました。

1年間よろしくお願い申し上げます。

編 集 後 記	私の山登りに行く楽しみは、「こんにちは」等の「声掛け」だ。この楽しみは近所を散歩しているあいさつにも通じる。ちゃきちゃきの小学生、声変わりの中学生、人見知りの高校生、そして飛び切り元気で笑顔の町内の人達。
------------	--